

「やさしさ」を抱きしめよう
—おもいやりの心を育てよう—



久万高原町 社協だより

創刊号

2005

平成16年8月1日『久万高原町社会福祉協議会』発足!



新しい年を迎えるおめでとうございます。
皆様にとって、素晴らしい一年になることを心よりお祈り申し上げます。

さて、町村合併とともに四町村社協も合併し、新しい久万高原町社会福祉協議会が誕生しました。新しい理事会・評議委員会も組織され、初回の理事会で、ご推举をいただき会長の席を汚すことになりました。誠意努力をしていきたいと思っております。何卒よろしくご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

新しい社協は、旧町村社協で行われていた事業や活動は、そのまま新しい社協に引き継ぎ、支所を活動の母体として、皆さんに親しまれる社協を目指し頑張っていきたいと思つております。

町民みんなで福祉の町づくりを目指し、『互いに支え合う・共に生きる』そんな『思いやりの心の輪』を広げていきたいと思います。そのためには、ボランティア活動が、新しい福祉の町づくりの大きな推進力であります。金町への広がりを期待いたしております。

一般行政と深く関わりながら訪問介護・居宅介護支援事業所等の充実などと共に地域福祉の推進に努力をしたいと思います。

皆様方の暖かいご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げ、ごあいさつと致します。



社会福祉法人
久万高原町社会福祉協議会
会長 中岡 登

ごあいさつ

久万高原町長



玉水 寿清

久万高原町社会福祉協議会



副会長 鶴井 國夫

平成十六年八月一日、旧四か町村の合併に伴い、時を同じくして、旧四か町村社協が合併し、「久万高原町社会福祉協議会」が誕生しました。その、活動状況を定期的にお伝えする機関紙として、この度『久万高原町社協だより』創刊号が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

社会福祉協議会では社会福祉行政の補完的役割を果たしながら、住民参加による地域福祉を推進するために、各種の相談や支援事業等を積極的に実施してきました。

町村合併を協議するなかで、住民のニーズは、保健・福祉・医療等に関する充実を希求する傾向が非常に強かつたことが伺えました。福祉は、すべての人が健康で文化的な生活を営む権利を国や自治体はもちろんのこと、社会全体で保障する制度であり、豊かで住みよい社会づくりの基礎でもあるといえます。

町村合併の流れの中で、社会福祉協議会も四社協が一つの組織として、町民の期待を受けてスタートいたしました。町村合併の町民アンケート結果は、四〇%近くが、医療・保健・福祉の充実であります。介護保険の将来を見据えた高齢者福祉、そして住民総合福祉は、行政の財政問題においても避けて通れない重要施策であります。

四十年、行政マンとして歩んで来た私には、責任が重くその任ではございませんが、経験豊かな中岡会長さんのご指導やら、職員の皆さん、町民のみなさんの、あたたかいご指導、ご支援までおりましたが、そうした成果を集めて合併後の新社協の活動が多様な町民ニーズに応えられ、社会の進展に対応した諸事業が一層充実したものとなりますことを期待しております。

旧四か町村社協とも、これまでの特色的な活動実績は高く評価されておりますが、そうした成果を集めて合併後の新社協の活動が多様な町民ニーズに応えられ、社会の進展に対応した諸事業が一層充実したものとなりますことを期待しております。

役職員の皆さんのご苦労に感謝しますと共に、すべての町民が助け合い、支え合い、思いやりの心を持つて温もりのある地域コミュニティづくりに、一層ご努力いただきますことをお願い申し上げまして、ごあいさつと致します。



久万高原町社会福祉協議会
常務理事 山村 利一

町民の皆様には、日頃から社会福祉協議会に対する温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

平成十六年十月の久万高原町社会福祉協議会第一回理事会におきまして、会長の指名により常務理事の職務を担当させて頂くこととなりました。

何分社協常務理事は、はじめての経験であり職務の重大さを痛感しているところです。

社会福祉協議会も行政合併と併せて、八月から一法人となり新しく生まれ変わり、地域福祉を推進することを目的とする団体として再スタートいたしました。

今日の社会情勢・町民ニーズの変化のなかで、社会福祉協議会が地域のみなさまから期待される役割を果たすために、社協が何をやっているのかもう少し一般の町民の皆様に役割を分かりやすく徹底をして行くことが必要と考えております。

平成十七年度には、町民参加を基本とした「地域福祉活動計画」を策定し、お互いに助け合い安心して暮らせる地域福祉の実現に向けて努めたいと考えております。

町民の皆様には、大いに議論していただき、事業展開の中で皆さんの知恵を頂きたいと思っております。町民のみなさまのご協力をお願い申し上げ、常務理事就任のご挨拶といたします。

久万高原町の民生児童委員さんです！

平成16年12月1日、3年に一度の民生児童委員の全国一斉改選があり、次の方々が厚生労働大臣より委嘱され決定致しました。委員の皆様方には任期中、地域福祉の増進を図るため、地域住民の立場にたった相談や援助の展開、福祉サービスの情報提供、児童の健全育成など関係機関等とのパイプ役として幅広く御活躍していただけます。生活の上でさまざまな困難が生じたとき、秘密は固く守られますのでお気軽に御相談下さい。

地区	氏名	担当地区
明神 入野	小倉 務	三坂・檜の木・横通・野地・高山
	大野 順子	皿木・中組・本組
	山岡みち江	北条・沖・栄谷・横の川・高殿
	東岡 敏枝	仰西・新開・梶山
久万	森之本秋子	日の地・影・駄馬
	小原 均	住上1・春日台・新春日台1,2,3
	菅 多津	住上2・本町・住中・住下
	上沖 洋子	桂町・福井上・福井中・福井下
野尻 菅生	橋本 正昭	古町・辻上・辻下・貯木場
	佐藤トシ子	曙町・緑ヶ丘・旭ヶ丘
	西岡 時子	大谷・高校・上ノ一・上ノ二
	佐川ミキ子	上ノ中・上ノ下・日切・下野尻
畠野川	相原 早苗	宮の前・中野村・横谷
	大西 利康	中通・中組・北村・東国・楢ノ沢
	山内 勝子	河之内・明杖
	八塚 賢三	岩川・宝作・西之浦
直瀬	辻田 幸子	上田・河合・柳井
	横川 功	中村・狩場・紅吉・嵯峨山・西峰
	大野 三男	房代野・永子・上之段
	菅 茂子	下之段・仲組
二名	長山喜久夫	沖・下沖・竹屋敷・古宮・東組
	菅 光男	駄場・中通・吉久・西ノ川
	窪田 正市	瀬戸・富重・帯石・上厚
	成野 晶	中条・黒沢・東条
露峰 父野川	竹内 勝美	森田・宮成・徳好・永久
	白石妃登美	橋詰・西ノ川・中村・若宮
	山之内 保	落合
	中野美恵子	大久保・馬ノ地

地区	氏名	担当地区
前組	青木トヨ子	前組
	渡部スミ子	竹の元・市口・下り付・妙・小網・割石・梅ヶ市
	八幡 修	里成・大成・土泥
	高岡 利三	竹の谷・西の谷・数根尾
本組	光田テル子	相の峰・成窪・菅行野・今西・中通・岡田・長谷
	高岡 邦子	河口・辰野・中村・五味
	高岡 公明	柄原・河合・河の子
	若山 菲繁	若山・相の木
中組	日野浦 博典	大谷・本組・成河・平井
	正岡 美紀	成・田の元・馬門・合戦・藤社・栄重・面河
	大川 重岡チズ子	大川
	有枝 大上姫早子	有枝
中津	上黒岩 安宅 愛子	上黒岩
	中黒岩 篠崎 雅世	中黒岩
	仕出 吉中 光春	仕出・筒城・高山・蓑川
	七鳥 團上 宮雄	七鳥・西古味
東川	猪上 一男	長瀬・竹谷
	福井 広志	東古味・横山
	佐藤ヨシミ	東川
	中西 繁子	中村・水押
黒藤川	上岡 辰子	釣井・中組・上組・宮成
	天野 美子	二箇・置俵・長崎
	遠山みはる	沢渡
	鈴木 武美	立野・松木・大窪谷
柳井川	辻本 雅美	落出・川前
	三好 安子	永野
	西岡八重子	高地・百ヶ市・奈良藪
	自戸 繁志	鉢・磯ヶ成・稻村

地区	氏名	担当地区
西谷	館野 輝俊	郷角・本谷
	長谷 辰子	小村・大成
	山内スエミ	名荷上・名荷下
	倉橋しま子	古味・菅行・中久保
中津	館野 久子	横野・高野・猪伏
	小森ちさ子	岩川・旭・川之内・休場
	小森 春雄	中田・窪田・西村
	主任 児童委員	
全域	渡部茂由子	久万小・父二峰小・明神小・畠野川小・直瀬小・久万中校区
	藤原 章代	(旧)大味川校区・杣野校区
	高橋 恵	仕七川小・美川小・美川中校区
	森岡 巍	柳井川小・柳井川中・西谷小校区



地域の福祉向上にこれからよろしくお願い致します。

平成16年8月1日、久万高原町社会 福祉協議会が誕生いたしました。

久万高原町社会福祉協議会は久万高原町の 地域福祉・在宅福祉推進の中核を担います！

これまでの組織から名称や業務内容が変更となりましたのでお知らせ致します。

久万高原町社会福祉協議会組織分掌図

支所業務

- 施設(事務所)・公用車の管理
- 支所経理(伝票入力、執行状況、経理出納)
- 事務全般(文書の収受及び発送、業務日誌等)
- 寄附金関係(受付、本所との連絡・調整)

- 地域福祉活動事業
(ネットワーク推進、地域福祉活動計画策定、特別対策福祉用具貸与事業等)
- 地域福祉権利擁護事業(生活支援員派遣)
- 社協会費(本所との連絡調整)
- ボランティア活動推進

- 各種団体・機関・施設等との連絡調整・連携及び協力
- 相談事業

- 低所得者支援事業(生活福祉資金)
- 広報活動の充実(機関誌等の発行、支所との連携)
- 福祉教育(福祉体験等)

- 共同募金運動への協力(本所との連絡調整)
- 居宅介護等事業(介護保険訪問介護事業、支援費訪問介護事業(本所・美川支所))
- 居宅介護支援事業
- 在宅介護支援センター事業(面河・美川支所)
- 通所介護事業(介護保険通所介護事業 面河・美川支所)
- 要介護認定訪問調査の受託運営

- 介護予防・地域支え合い事業(高齢者生きがい活動支援通所事業(面河・美川支所)、生活管理指導員派遣事業外出支援サービス事業、高齢者生活支援ハウス事業(面河支所))
- 在宅福祉サービス事業
- 本所との連絡・調整
- 福祉バス運行事業(美川支所)

【久万高原町社会福祉協議会事務局のご案内】**本 所**

〒791-1201 上浮穴郡久万高原町久万45番地2
TEL(0892)21-0800・FAX(0892)21-3040

面河支所

〒791-1701 上浮穴郡久万高原町渋草2310番地
TEL(0892)50-1833・FAX(0892)50-1836

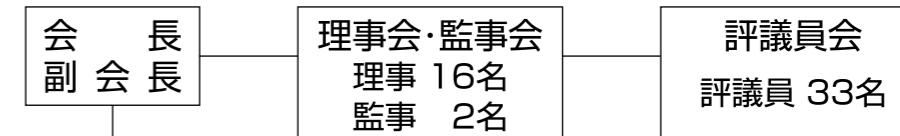
美川支所

〒791-1501 上浮穴郡久万高原町上黒岩2923番地1
TEL(0892)56-0750・FAX(0892)56-0166

柳谷支所

〒791-1801 上浮穴郡久万高原町柳井川923番地
TEL(0892)54-2941・FAX(0892)50-1417

久万高原町社会福祉協議会組織図



久万高原町社会福祉協議会組織分掌図

本所業務

- 法人運営(理事会、評議員会、各種部会・委員会、監査等)
- 定款・諸規程(登記、定款変更、規則、諸規程等)
- 職員人事・待遇(労務、福利厚生、辞令交付、研修等)
- 各種契約(委託契約、雇用契約、リース契約等)
- 庶務(文書の収受及び発送・保存、出勤簿整理・保管、物品管理、年・月間行事予定表・社協業務日誌)
- 施設・公用車管理(損害・賠償保険、修理、車検等)
- 財産管理(資金等)
- 会計事務(一般会計・特別会計、予算・決算、経理出納、月間経理報告、会計諸表簿整理保管等)
- 寄附金関係(受付、本所との連絡・調整)
- まごころ銀行預託の推進、預託金の活用
- 広報活動の充実(機関紙等の発行、支所との連携)
- 企画・調整(社会福祉事業の調査・研究及び企画・調整、各種イベント・大会・講座・研修の企画及び実施)

事務局長**総務
(企画・庶務等)**

- 地域福祉活動事業(ネットワーク推進、地域福祉活動計画策定)
- 地域福祉権利擁護事業(生活支援員派遣、関係機関及び支所との連絡調整)
- 各種団体・機関・施設等との連絡調整及び連携
- ボランティア活動推進(ボランティア連絡協議会運営)
- 福祉教育(福祉体験等)

地域福祉係

- 共同募金配分委員会(赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金)
- 社協会費(支所との連絡調整)

住宅福祉係

- 低所得者支援事業(生活福祉資金、小口資金貸付事業、奨学資金給付事業)
- 相談事業(心配ごと相談・法律相談)
- 共同募金運動への協力(支所との連絡調整)

地域福祉係

- 居宅介護等事業(介護保険訪問介護事業、支援費訪問介護事業)
- 居宅介護支援事業

住宅福祉係

- 在宅介護支援センター事業
- 通所介護事業(介護保険通所介護事業)

地域福祉係

- 要介護認定訪問調査の受託運営

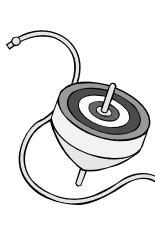
- 介護予防・地域支え合い事業(高齢者生きがい活動支援通所事業、生活管理指導員派遣事業、外出支援サービス事業、軽度生活支援事業、高齢者生活支援ハウス事業)
- 在宅福祉サービス事業(精神障害者ホームヘルプ事業)
- 各支所との連絡・調整



平成16年10月28日に開催された理事会の様子

理 事 会
梅 横 常務理事 山 鶴 副会長 中 会長
木 川 村 井 長 岡
正 勇 利 國
一 夫 一 夫 登

任 期	理 事 (定数 16名)
至 平成 18年 10月 27日 自 平成 16年 10月 28日	



監 事 (定数 2名)
西 竹 自 至 平成 18年 10月 27日
森 井 平成 16年 10月 28日
史 強 一

谷 重 中 黒 大 田 八 川 坂 曾 大
口 岡 川 田 野 村 木 井 口 我 西
一 チ 博 浩 瞳 昭 哲 隆 多 定 利
ヅ 男 子 俊 美 郎 子 夫 喜 子 之 康

青 菅 金 松 宇 大 白 玉 露 八 高 稲 小 福 八 小 菅 中 西
都 木 岡 本 宮 野 川 井 口 石 岡 田 森 井 藤 倉 山 田
福 弘 光 周 悅 昌 京 弓 利 春 美 幸 春 廣 民 邦 友
代 利 一 雄 世 子 利 子 子 一 男 子 雄 雄 志 修 务 重 夫 三

任 期	評議員 (定数 33名)
至 平成 18年 10月 20日 自 平成 16年 10月 21日	



平成16年10月21日に開催された評議員会の様子

高 城 松 中 菅 高 城
川 村 森 本 部 家 藤 川 野 岡 岡 戸
久 久 忠 留 夕 秀 秀 民 照 光 良 明 武
美 力 子 直 嘉 子 江 明 雄 子 雄 栄 義 雄 彦 士

久万高原町社会福祉協議会役員・評議員の紹介

去る、平成十六年十月二十一日の評議員会、十月二十八日の理事会において久万高原町社会福祉協議会の役員及び評議員の選任を行い、新体制のもとスタートすることとなりました。久万高原町社会福祉協議会は、地域福祉の中核として住民の皆様とともに久万高原町の福祉充実を図っていきたいと思いますので、今まで以上の御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

法律相談業務変更のお知らせ！

電話予約が必要です

『専門的な相談の場』として2ヶ月に一度（奇数月）、弁護士による『法律相談』が久万高原町民館において実施されていますが、相談者の増加や、多岐にわたる相談内容の増加に伴い、お待ちして頂く時間等の都合上、十分な対応が困難な状況となって参りました。

これらの状況を改善させて頂く為、法律相談につきましては、電話による事前予約を必要とし、1回の相談日につき6~7名の人数制限（先着順）をさせて頂きましたので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

なお、法律相談における今後の対応等、事務局で別途協議を図りながら、変更点等その都度お知らせさせて頂きますのでご協力よろしくお願い申し上げます。

【受付・連絡先】

久万高原町社会福祉協議会 本所

久万高原町久万45-2 TEL(0892)21-0800

久万高原町社会福祉協議会各支所長・事業紹介

社会福祉法人
久万高原町社会福祉協議会

月一日、一町三村が合併し、久万高原町社会福祉協議会が誕生いたしました。

合併後の計画推進にあたっては、本所・支所の役割分担を明確にして、それぞれの状況認識に立つて主体的に地域の課題に取り組み、互いに切磋琢磨しながら、開拓的事業の実施や、調整の働きを充実強化し、町民、会員からいっそう頼られる存在になる必要があると考えております。

誰もが住みよいといわれる福祉社会をめざす主な仕事として、住民参加を主体とした地域福祉活動の推進、在宅介護事業、在宅福祉サービス事業、生活福祉活動の推進、団体福祉活動の推進、ボランティア活動の推進、共同募金運動の推進、広報啓発活動、高齢者・障害者事業等を実施しながら、地域のみなさんがお互いに仲間として心を開きあって信頼関係を築き、困ったときに助け合い、支えあう活動を進めています。今後とも、町民のみなさんの積極的参加をお願いいたします。



立派な看板もできました。
社協本所です。お気軽に立ち寄り下さい。

本 所



土居 道弘
本所事務局長

社会福祉協議会は、平成十六年八月一日、一町三村が合併し、久万高原町社会福祉協議会が誕生いたしました。

月一日、一町三村が合併し、久万高原町社会福祉協議会が誕生いたしました。

面河支所



廣藤 昭則
面河支所長

高齢者が豊かで美しい面河の自然環境のもとで長寿を楽しみ心安らかに暮らせる地域福祉活動を推進しております。福祉の拠点である『おもご高齢者生活支援ハウス』に社協事務所を置き通所・訪問介護、支援センターなどの事業活動と入居施設運営を行っています。

ハウスでは、地域住民の方が交流できるイベントや色々な会を開催し、さらに小規模多機能施設として地域密着の総合福祉サービス拠点作りを目指してゆきます。



『おもご高齢者生活支援ハウス』です。
デイサービスでの一コマ。

美川支所



古見 宗敏
美川支所長

美川支所は正職員十三名、臨時職員五名の十八人体制により、デイサービス事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業の三事業を主として行っています。



デイサービスでのレクリエーションの一コマ。利用者、職員一体となって楽しんでいます。

かのサービスを受けていらっしゃるお年寄りのみなさんが現在二四三名おられます。これは他の地区（旧久万町・旧面河村・旧柳谷村）に比べても高齢者に対する比率が高く、福祉に対する住民意識の高い地区であると言えます。又、美川地区の高齢者率は十月末現在約四十七パーセントとなり、今後より一層の福祉の充実を求めていきます。美川支所も、職員一同惰性に流されることなく、利用者から選択・信頼される事業所として日々資質の向上のため努力しているところです。

今回は美川デイサービスセンターにつきまして簡単に紹介させていただきます。当センターは介護保険対象者（要介護・要支援認定者）を中心として一日十五名の方がご利用でございます。一日の流れとしましては、午前十時までに当センターに到着するよう三台のデイバスによりご自宅まで迎えにいきます。センター到着後健康チェック・入浴（男性の方は男性の従業員、女性の方は女性の従業員が入浴のお手伝いをします。）・昼食後、簡単な手足体操・ゲームなどのレクリエーションを行い、午後三時にご自宅までお送りしております。当センターは年間行事の一環として、九月に敬老行事・十二月にはクリスマス行事を行います。当センターは年間三月にご自宅までお送りしております。

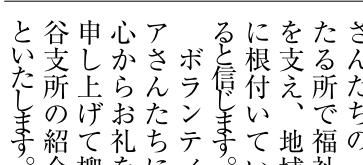
ボランティアさん個人の仕事への負担増や自身の高齢化など最近は問題も出て来てはおりますが、運転の方一名と調理の方三名で平成九年度より八年間年間二百四十日余り、つてもボランティアによるデイサービスでしよう。

ボランティアさん個人の仕事への負担増や自身の高齢化など最近は問題も出て来てはおりますが、運転の方一名と調理の方三名で平成九年度より八年間年間二百四十日余り、全ての日にご協力を頂いております。雨の日、雪の日、道路が通れなかつた日も台風などで早めに切り上げたこともありました。ボランティアさんたちの「思いやりの心」は、いたしました。

柳谷支所



堀 秀夫
柳谷支所長



ボランティアさんの『思いやりの心』により支えられているデイサービスでの一コマです。

により盛大に実施しています。毎回披露しております芸達者な職員の出しどもご利用者の皆さんとの楽しみのひとつとなっております。

当センターに興味を持られた方はご気楽にお電話おかけ下さい。

町内に車椅子を整備致しました

●●～お気軽にご利用ください～●●

平成16年12月27日、歳末たすけあい運動の一環として、町内4ヶ所へ車椅子（各2台）を整備させて頂きました。この目的は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉サービス等の充実を図ることを目的として実施致しました。

「せっかく家族全員で買い物に行こうと思っても車椅子が車に乗らないから断念!?」や「持ち運びが大変だから…」等々の理由でせっかくの外出ができなかった経験等はないでしょうか？町内4ヶ所へ整備させていただきましたのでぜひともご利用下さい。

このマークが目印です



すみれ会館へ2台整備させて顶いています。

久万高原町社会福祉協議会

平成16年度歳末たすけあい配分

御活用下さい!!



松山生協久万マーケット入口付近に整備させて頂いていますのでお買い物の際等お気軽にご利用下さい。



役場利用時や選挙時等ぜひともご利用下さい。正面玄関付近に整備させて頂いています。



葬祭会館やすらぎにも整備させて頂いています。

新潟県中越地震災害義援金の御礼とご報告について

平成16年11月1日より1ヶ月間にわたり募集致しておりました、新潟県中越地震災害義援金につきましては、町民の皆様方より多数のご協力をいただき誠にありがとうございました。お寄せ頂きました義援金は、総額2,868,737円と多額に達し、日本赤十字社愛媛県支部及び社会福祉法人 愛媛県共同募金会を通じて送金させて頂きました。

この義援金は、新潟県、新潟県共同募金会、日本赤十字社新潟県支部、報道関係等で構成される義援金配分委員会で配分を決定し、被災者の方々へ交付されることとなります。

被害を受けられました皆様方におかれましては一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げ、お礼とご報告にかえさせて頂きます。ご協力ありがとうございました。

